

子どもの貧困について考える in 元町カフェ 開催案内

～「子ども貧困問題」について、わたしたちが今できることはなんだろう～

(兵庫自治学会 平成 26 年度第 2 回コラボレーション・プロジェクト)

★開催主旨

ユニセフ（国際連合児童基金）が 2012 年にまとめた報告書によると、日本の子ども（17 歳以下）の相対貧困率は 14.9%で、日本の子どもの約 7 人に 1 人が貧困の状態にある、と報告されています。

「貧困」のもつイメージとして、日本でも第二次世界大戦後には多くの子どもが食べるものさえもない状態だったことや、海外の発展途上国の現状が思い浮かぶかもしれませんが、実は今の日本でも私たちが思っている以上に、「子どもの貧困」は深刻な問題となっています。

「貧困」はただそのことだけが問題ではなく「貧困が引き起こす負の連鎖」という問題があります。十分な教育が受けられないため将来の夢を持たず、就労も不安定なため貧困状態を次の世代へ引き継いでしまう貧困の連鎖こそが大きな問題です。生まれてきた環境によって子どもの将来が決まってしまうことは、あってはならないことです。

「空腹で夜も眠れない子どもたち」「もっと学びたくても進学できない子どもたち」は身近に沢山います。社会の多くの人たちが「子どもの貧困」の現状を直視し問題意識をもつために、私たちにできることは何かを、まずは「知ろう」から始めたいと思います。そして、私たちができることを考え行動していく、初めの一步の場となるようにと願っています。

★日 時： 平成27年**3月7日**（土） 13:00～17:00 （終了後交流会）

★会 場： 神戸市勤労会館3階308号

神戸市中央区雲井通 5 丁目 1-2 TEL：078-232-1881

<http://www.kobe-kinrou.jp/shisetsu/kinroukaikan/syokai.html>

★基調講演： 「日本における子どもの貧困問題の現状と求められる支援」
湯澤 直美 さん

（立教大学教授・なくそう！子どもの貧困全国ネットワーク代表理事）

★事例報告： 「非行、児童虐待、その背景にある貧困」

曾我 智史さん（兵庫県弁護士会子どもの権利委員会委員長）

「“学べない子どもたち” への学習支援」

奥野 慧さん（公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン代表理事）

★プログラム ※プログラムは変更する場合があります。

- 12:30 受付開始
- 13:00 開 会 開会挨拶
- 13:10 講 演 湯澤直美さん
- 14:20 事例報告 曾我 智史さん、奥野 慧さん
- 15:10 意見交換
- 17:00 終 了
- 17:30 交流会開始（19:30頃まで）

★参加費： 500円（交流会に参加される方は、別途4,000円程度）

★参加申込・問い合わせ（申込締切：2月28日（土））

こちらのアドレスからお申込みください（<http://kokucheese.com/event/index/263984/>）

問い合わせ先：元町カフェ世話人 近藤（kon8chan@gmail.com）

★主催 元町カフェ（兵庫県職員の有志が中心になって自主的に実施している勉強会・交流会）

★共催 兵庫自治学会